



「平成26年鬼北町成人式」は1月3日、広見体育センターで開催され82人(男45人、女37人)の新人が出席しました。式典では、新成人を代表して、橋本紺(はしもと あおい)さん、国遠II(くにとほ II)が「成人としての自覚を新たに、自身の飛躍向上はもちろん、社会にも貢献することのできる人間になりたい。そのためにも未熟な私たちに、今まで以上のご指導をお願いしたい」と、成人の日を迎えての決意と成長への誓いを述べました。

1 恩師からのビデオレターなどの記念品を受け取る河添雅彦さん。甲岡町長と握手を交わし、笑顔で記念品を受け取った  
2 太鼓集団「魁」の演奏を觀賞する新成人。門出を祝う力強い演奏に真剣な表情で見入っていた



れに思わず笑顔になる新成人たち。思い出の写真の数々や恩師からのユーモア溢れるメッセージに、会場には明るい笑い声が沸き起こりました。全日程が終了した後、久しぶりの友人たちとの再会を懐かしみながら、一生に一度しかないこの瞬間を残そうと、何度も何度も記念撮影を行う新成人たちの姿がそこにありました。

## —成人の日を迎えて—

この日を境に、新たな一步を踏み出した新成人たち  
そんな彼らに大人としての抱負、決意を聞きました

「お酒飲み過ぎないようにします」

大久保 ゆい

「身長、伸ばします」

田中 紫乃

「ちゃんとした人間になります」

榎 由衣



「世界を元気にできる人になりたい」

井本 純生

「立派な教師になって帰ってきます」

松本 直斗

「責任をもって動きたい」

入船 広大

